

そして、12月10日には熊取駅西交通広場が完成し、泉佐野市さんと連携を図りながら、これまでの駅東側とあわせて、駅周辺が賑わうよう取り組んでまいります。加えて、住民代表、交通事業者をはじめとする多様な関係者による「熊取町公共交通会議」を設け、効率的でよりよい公共交通の実現に向けた地域公共交通システムの検討を進めるとともに、SDG s 関連では、2050年までのカーボンニュートラルの実現に向けた、地域における再生可能エネルギー導入等を計画的、段階的に進めるための戦略策定に取り組んでおります。また、産業に関しては、産業活性化基金事業を拡充し、町内の飲食店出店に対する補助金額を増額したところとす。

さて、本年の取組でございますが、昨年の出生数が7.7万人と過去最少となる中、本町としましても子育て支援を通して少子化対策を強化して参る所存です。そして、「SDG s」の目標達成に向け、積極的に各施策を推進するとともに、スマートシティ構想について、引き続き重点的に取り組み、住民サービスの向上につながるデジタル化を進めてまいります。もちろん、引き続き高齢者へのスマートフォン利用推進のための教室についても開催してまいります。

また、2025大阪・関西万博の開催に向けた機運醸成をはじめ、本町の特長を活かした医療、健康、観光などの特色ある町内大学、研究所と連携した「いのち輝く未来社会のデザイン」につながる取組についても検討してまいります。加えて、各企業様との連携により「公民連携」を深め、各種行政サービスの向上に取り組んでまいります。そして、にぎわい創出としましては、新たな仕掛けづくりとして取り組んでいるブルーベリー農園の継続支援、またブルーベリーを使った特産品の開発に向けても、農園運営事業者や町内飲食店と協力を図ってまいります。

それらの施策以外にも、誰ひとり取り残さない地域づくりの構築をめざし、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に行う『重層的支援体制整備事業』を令和6年度から本格実施するため、令和5年度は社会福祉協議会と連携し、「地域共生社会」の実現につなげてまいります。

以上、本年も、住民の皆様を誰一人取り残さない行政運営に、また永く楽しく過ごせるまちづくりに、誠心誠意努めてまいりますので、今後とも皆様方の温かいご支援ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、3ロータリークラブの今後益々のご発展と、本日ご臨席の皆様方のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

**田尻町長 栗山 美政 様（代理出席：田尻町副町長 山本 一男 様）**

日頃より本町暁星にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

田尻町は、今年5月に「町政施行70周年」を迎えます。何も無い一寒村であった田尻町が、タマネギ栽培と紡績産業のおかげで人口も8,000人まで増え、昭和28年に町政施行しました。その後、だんだんとタマネギ栽培も紡績産業も厳しい時代を迎え、人口も6,000人まで減少、田尻町としても将来を厳しく見つめなおさねばならなくなりました。平成6年、田尻町の沖合に「関西空港」が開港し、町の様相は一変しました。爾来、約30年。りんくう地区が整備され、関空関連の税収も安定しており、人口も8,000人台に回復しました。漁組の日曜朝市や、ヨットハーバー、スカイブリッジなど海に開けた名所や、田尻歴史館などが新しい田尻町のランドマークとして人を呼び込んでいます。誘致や建設に関わられた先輩の人達や、関係者の皆さんに、改めて感謝の気持ちを伝えたいと思います。



70周年を迎える田尻町。これからの田尻町は、どのような町にしていかなければならないのか？立ち止まって考える機会にしたいと思っております。そして、これまでの歴史と現在とに感謝し、そのうえでそこから先に一歩踏み出す年にしたい。70周年を迎えるにあたって「感謝」と「前進」の年にしたい…と思っています。

田尻町の目指すべき町の姿、田尻町のあるべき姿。緑いっぱい文化の香り漂うまち、教育環境が整い子育てしてみたいまち、人と人が助け合い、おせっかいなおばちゃんがいっぱいいるまち、高齢者の人達が笑顔で集う場所があるまち、8,000人の住民全員が大家族のように繋がっている…そんな田尻町。

そんな町を実現するためには、何が足りないのか？何をしなければならないのか？しっかりと住民の皆さんや職員と共有してまいりたいと思っています。

今年の田尻町は、昨年の歴史館リニューアルオープンに引き続き、春には吉見ノ里駅舎・駅前ロータリーなどが完成します。目に見える姿(いわゆるハード面)での、まちづくりが進みます。同様に、まちづくりは(ソフト面)「地域づくり・人づくり」がより重要だと考えています。地区会活動やボランティア活動などを通じて…人と人がつながるまち。それが防災にも強い、安心して住み続けられる町につながる、と信じています。私のカレンダーに「くまわりを幸せにしなければ自分も幸せになれないよ」という言葉が書いてありました。今年も「たじり8,000人の大家族」のキャッチフレーズのもと、人と人が寄り添い、家族のように心でつながる まちづくりを推し進めます。どうか、皆様にも温かく見守っていただければ有難いです。

最後になりましたが、今年1年、皆様方のご健康と幸せを願い、また、令和5年が皆様にとって実り多き都市になりますようご祈念申し上げ、私の拙い話を閉めさせていただきます。

**クリスマス忘年例会**



**マジシャン 梨花 様**



**先週例会報告 泉佐野3クラブ合同新年例会 第1177回例会 1月17日**

ホストクラブ：関西国際空港ロータリークラブ 於：ホテル日航関西空港1階「鶴の間」

**【例会】**

- 司会 番匠谷光晴 君(関西国際空港RC)
- 点鐘 関西国際空港RC 会長 新井昭人 君
- 国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」
- 会長挨拶 泉佐野RC 副会長 庄司基公 君  
りんくう泉佐野RC 会長 目 岩男 君  
関西国際空港RC 会長 新井昭人 君

- 来賓挨拶 泉佐野市長 千代松 大耕 様  
熊取町長 藤原 敏司 様  
田尻町副町長(町長代理) 山本 一男 様

**【懇親会】**

- 司会 関西国際空港RC 親睦委員長 明松孝充 君
- 乾杯発声挨拶 次回ホストクラブ 泉佐野RC 副会長 庄司基公 君
- エンターテイメント「新年の踊り」  
京都・先斗町より 久加代様・もみ福様・久桃様
- お開き(閉会挨拶) 関西国際空港RC 副会長 横河僖治 君
- ロータリーソング 「手に手つないで」



泉佐野RC 副会長 庄司基公 君



りんくう泉佐野RC 会長 目 岩男 君



関西国際空港RC 会長 新井昭人 君

## 会 長 挨拶

### 泉佐野ロータリークラブ 副会長 庄司 基公 君

明けましておめでとうございます。本来ならば、大工会長が御挨拶されるところではございますが、このコロナ禍で御高齢のため、少なからずリスクがあると考え、理事会承認の元、私、庄司が代理で挨拶させていただきます。

私は1999年にロータリークラブに入会し、24年が経過しました。音田先生が会長をされているときに入会させていただいたと記憶しています。それから数年後、大工さんの発案で「来たらどうする南海地震」をテーマに、泉の森ホールで社会奉仕活動を実施することが出来ました。会員の皆様のご協力のもと、地震のスペシャリスト、尾池先生に講演をしていただきました。大阪府を通じて地震グッズも調達でき、来場者の方々に配布させていただきました。

また、消防署の御協力で起震車を御用意いただき、体験していただくことが出来ました。結果、大成功で終わったのも、泉佐野ロータリークラブの会員の皆様のお力添えがあり、実現できたものと深く感謝しております。本当にありがとうございます。

泉佐野には3つのクラブがあります。ロータリアン全員は、素晴らしいポテンシャルやスキルを持ち、ロータリークラブはそう言った人の集まりです。小規模でも構いませんので、会員皆様がお持ちのそのスキルを活かした社会奉仕活動ができれば幸いです。その際はご協力のほど、よろしく願いいたします。

最後になりますが、3クラブの益々の御発展と皆様の御健勝・御多幸をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

### りんくう泉佐野ロータリークラブ 会長 目 岩男 君

新年あけましておめでとうございます。年はかわりましたが世界情勢は相変わらず騒がしく落ち着く気配が見えませんが、コロナの方も収束の兆しがないので感染予防には油断せず十分な注意が必要です。

今日は、阪神淡路大震災が起こって28年になります。ちょうど火曜日でした。この辺りの被害は大きくなかったのですが、身内が神戸に住んでいたものですからよく覚えています。あの時は大変でした。

さて千代松泉佐野市長様、藤原熊取町長様、山本田尻町副町長様におかれましては、公務多忙にもかかわらず我々3ロータリークラブの合同新年例会に出席いただき誠に有難うございます。

また関西国際空港ロータリークラブ様には新年に相応しいこのような華やかな会を催して頂き心よりお礼申し上げます。

私は年明けから泉佐野市互礼会、泉佐野商工会の年賀交換会、泉佐野市成人の集い、泉佐野青年会議所年賀交歓会に出席させていただきました。そこで感じたことは組織のまとまりの良さです。

特に泉佐野青年会議所さんには感心いたしました。昨年、泉佐野青年会議所さんの65周年祝賀会にも出席させていただきましたが、若い人々の結束力と力強さを強く感じ嬉しく思いました。我がりんくう泉佐野ロータリークラブも大いに頑張らねばならないと思っております。

最近、世界的に女性の社会進出が多くなってその活躍が顕著になっております。国際ロータリーの会長もロータリー115年の歴史の中で初めての女性です。強いリーダーシップを発揮して活動されています。

我がりんくう泉佐野ロータリークラブにも3人の女性会員がおります。積極的に奉仕活動をするロータリアンに相応しい立派な会員です。そのうち2人は何年も前にクラブ会長も経験しております。国際ロータリーの会長ジェニファー・ジョーンズさんはロータリークラブの女性会員の割合を30%にするようにすすめています。わがクラブは18.8%です。これから女性会員の増強にも力を入れていきたいと思っております。

本年もりんくう泉佐野ロータリークラブにかかわらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に今年こそ戦争がなくなり、パンデミックが収束し正常な世界になることを祈りたいと思っております。

### 関西国際空港ロータリークラブ 会長 新井 昭人 君

本日はお忙しい中、お集まりいただきまして有難うございます。コロナ禍により、昨年は関西国際空港も大変寂しい状況でしたが、本年は政府の行動制限も無くなりました。活気が戻ってきた関空国際空港で、このように泉佐野3クラブ合同新年例会が開催できます事大変嬉しく思います。

今年の干支は、兎です。野村證券のデータによると、1927年からの卯年は8回。戦前を含めた過去8回の「卯年」の日経平均株価の年間パフォーマンスを見てみると、上昇した年と下落した年の割合は5勝3敗(勝率62.5%)、勝率ランキングでは十二支の中で7位タイに留まります。(野村証券HPより引用：https://fintos.jp/page/80480?category=opinion) 卯年に二回連続株価下落は過去に無く、前回の2011年は悲しい事に東北大地震で株価下落しました。ウサギはピョンピョンと跳ねます。前回のウサギは、着地して次のジャンプの為に小さく構えてる状態です。

最近の嬉しいニュースとして、関西国際空港の盛況が戻りつつある事と、社会全体に明るい兆しが見えてきた事です。2年後には関西万博が開催されます。先日のニュースでは、岸田首相が国家プロジェクトとして持ち上げていました。この先の関西の明るい話題を考えますと、空の玄関口として世界中から訪れるロータリアンの受け入れなど、関西国際空港ロータリークラブをはじめ、本日まで参加の近隣ロータリークラブのメンバーの皆さんとの強力な連携が必要になってくると考えられます。

関空を取り巻く近隣地域の益々の発展、そして関西エリアの成長、更には日本経済の拡大に繋がるような成果を期待します。

本日、ホストクラブを務めるにいたり、その効果を最大限に発揮するにはやはり”親睦”が一番大事と考えています。今年の親睦を華やかに始める為に、京都先斗町から綺麗なお姉さん方をお呼びしております。どうか、ごゆるりとお楽しみ頂けましたら幸いです。本日は誠にありがとうございます。

## 来 賓 挨拶

### 泉佐野市長 千代松 大耕 様

明けましておめでとうございます。泉佐野市長の千代松大耕でございます。

ロータリークラブ会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、平素よりそれぞれのお立場から泉佐野市政に格別のご支援ご協力を賜っております事に厚くお礼申し上げます。

さて、この3年間にも及ぶ新型コロナウイルス感染症のまん延に加え、昨年はロシアのウクライナ侵攻に起因する原油高や物価高などによる原材料費の高騰といった厳しい経済情勢により、ロータリークラブ会員の皆様におかれましては、それぞれの会社での事業活動に多大なるご苦労があったものとお察し致します。

現在はまた第8波の到来により、新型コロナの感染者数が増加しておりますが、行動制限が解除されていることから、昨年秋以降徐々に人々の活動も活発になってきております。また、関西国際空港におきましても、徐々にインバウンドが戻りつつあり、市内各所でスーツケースを持った外国の方々を多く目にするようになりました。関空の今年の冬のスケジュールでは全盛期の3割以上にまで回復する見込みということであり、国内線は全国旅行支援の効果もありコロナ禍前を上回る水準となっております。泉佐野市におきましても、ふるさと納税制度からの除外やりんくう総合医療センターの危機的な経営状況など非常に苦しい状況がございましたが「冬は必ず春となる」というように、直面しておりました困難も何とか乗り越えて穏やかな気配を感じられるようになってきているのではないかと考えております。

しかしながらまだ充分ではなく、地域経済や市民生活もまだ回復には至っておりません。もし仮に、コロナ禍がなかったとしたならば、到達していたであろう泉佐野市の新しい景色にまだまだほど遠いものがございます。「地元経済を必ず復活させる」「市民生活を必ず取り戻す」「コロナ禍における遅れを必ず巻き返していく」これらのことを肝に銘じ、本市といたしましては、今年も全力で10万市民がより幸せで笑顔あふれる日々を過ごしていけるよう取組を進めて参りますので、泉佐野3クラブの皆様におかれましては引き続き、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、ロータリークラブ会員の皆様方にとりまして、本年が幸多き素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

### 熊取町長 藤原 敏司 様

皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。加えて、常日頃から明るく住みよい活力ある地域社会づくりに向け、各種の奉仕活動を積極的に展開され、地域の発展に多大なるご貢献をいただいておりますことに対し、深く敬意と感謝の意を表します。また、平素より本町の行政運営に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

令和5年の年頭にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。飛躍が期待されている卯年が幕を明けましたが、熊取町における昨年を振り返りますと「原油価格・物価高騰対応のための独自支援策」などの取組としまして、全住民への地域振興券の配布や、学校給食の無償化、事業者向け給付金事業などを実施しました。

一方、新型コロナウイルス感染予防対策については、多くの医療機関の皆様にご尽力をいただき、新型コロナワクチン接種を推進してまいりました。また、令和6年4月にリニューアルオープンする公民館、町民会館のさよならイベントとして、よしもと芸人によるお笑いライブをはじめ、様々なイベントを感染対策に留意しながら盛大に開催することができました。

